

〈支援企業を訪問しました〉

株式会社 新川製作所

「新業務管理システムの導入で経営の合理化を！！」

株式会社 新川製作所（泉 英明社長、桶川市）は、工作機械用精密特殊ベアリング（カムフローワー）及びフレキシブル基板加工用のガイドブッシュ、ガイドピン等の多品種、多用途の精密機械加工品約 200 種の製造販売を手がけている。

多様な顧客要求への対応策は、常時在庫の保有であり、出庫後のムダの無い加工計画が重要となる。在庫品の出庫と加工計画の関係をムダ無く、分かりやすく、使いやすい業務管理システムに何とか改善出来ないものかと悩み、社長はアブセックに支援要請を行なった。

アブセックではコンピューターシステムの実務経験豊富な上野克也氏を紹介した。

上野氏は複数部品の組合せが商品となる事に悩み、泉社長と何度も相談し生産部品と販売商品の両者が管理でき、部品別原価管理・商品別価格管理ができる「新業務管理システム」を構築した。

「新業務管理システム」は管理しているデータに容易に加工でき、汎用性も高く毎月の業務結果をスピーディーに処理でき、生産・在庫・原価等経営の合理化を図る事が出来た。上野氏は現在もこのシステムの運用後に判明した不具合の改善に取り組んでいる。



泉社長の相談を受けている上野氏

泉社長は今回の支援に対して「当社に合った管理システムを開発して頂き本当に感謝している。立派なアイデアを頂いても中小企業にはそぐわないものもあるが、上野さんには本当に私の要望を取り入れて頂いた。苦労も多かったと思います。皆様方もアブセックに色々な事を気軽に相談し、支援者と一緒に考え自社にあった改善を進めて下さい」と話されている。

また、上野氏の支援に加えて、株式会社 新川製作所へはアブセック会員の泉口氏が在庫管理を、同じく鈴木氏が新規顧客開拓の支援を行っている。（中川 記）



ソフトの操作を指導している上野氏(右)

3月21日(土) テレビ東京で放映されました

